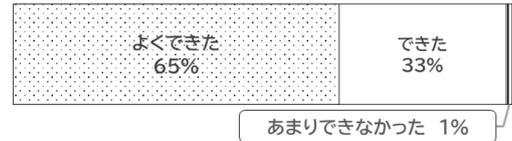


令和7年度学校評価アンケート結果（教員）

【小学部】

- ① キャリア教育における挨拶や人との関わりを重視し、友達や教師に対する、実態に合った挨拶や返事、誘い方や要求の方法を身に付けられるような指導に取り組む。



- ② キャリア教育における役割の理解と分担を重視し、決められた仕事(役割活動)を最後までやり切ったり、自ら分かって取り組んだりできるように指導支援をする。



【中学部】

- ① キャリア発達における挨拶や他者との関係づくりを重視し、状況に応じた挨拶や適切な言葉遣いを身に付けし、他者と円滑な関係を築けるよう指導支援をする。



- ② キャリア発達における役割の理解と分担を重視し、学校生活の中で自分の役割を果たそうとする意欲や習慣を身に付けるよう指導支援をする。



【高等部】

- ① 人とのコミュニケーションを大切に、場に応じた挨拶、返事、マナーなどを含めた人との接し方を身に付けられるよう指導支援を行う。



- ② 社会的自立を目指し、責任をもって、主体的に自分の役割が果たせるよう指導支援を行う。

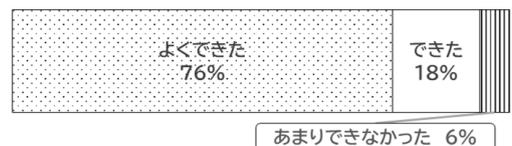


【分教室】

- ① 生き生きとしたよりよい社会参加を行うために、生徒の可能性を引き出すような、様々な実践を実施する。

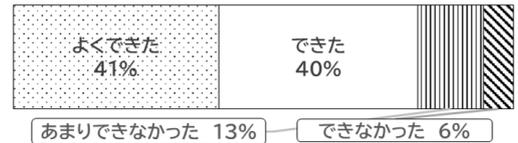


- ② 分教室で行われている交流及び共同学習をはじめとする様々な教育活動について発信し、分教室の教育内容・実績について周知する。

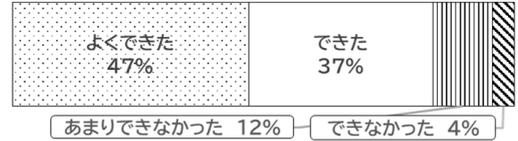


【訪問教育】

- ① 生活リズムを整え、生きる意欲を高める力を育むために、家庭、医療、福祉との連携を図る。

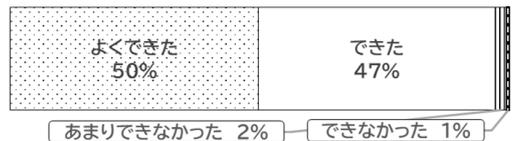


- ② 定期的なスクーリングの実施や該当学年と同課題の設定、タブレット映像での学習交流、校外活動への参加を通し同年代の友達と触れ合う機会を充実させる。

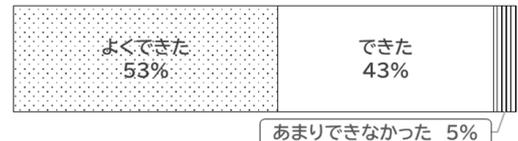


【総務部】

- ① ホームページなど様々な方法により日々の教育活動を効果的に保護者や地域に発信する。

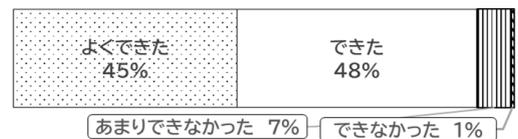


- ② イオン学校展を通して、地域への理解と啓発活動を推進する。

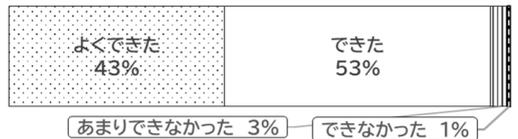


【教務部】

- ① 教育課程(カリキュラムなど)の見直しと改善を行う。



- ② 授業内容の精選(実施する単元の整理)と3観点を踏まえた評価規準の作成を行う(継続)。



【進路指導部】

- ① 卒業後の進路を見据えた、事業所情報や進路選択に役立つ情報を発信する。



- ② 関係機関と連携し、進路学習に関する学びを充実させる。

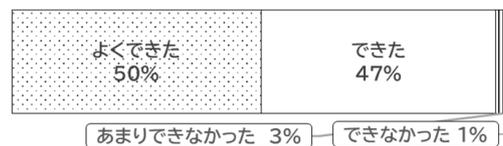


【生徒指導部】

- ① 安全・安心な学校づくりに向けて、学校環境の整備に努めるとともに、職員の資質や能力の向上を図る。

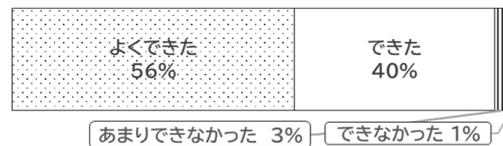


- ② 児童生徒のいのちと人権を大切にするとともに、児童生徒が楽しく安全に学校生活を送れるような指導、支援が実践できる。

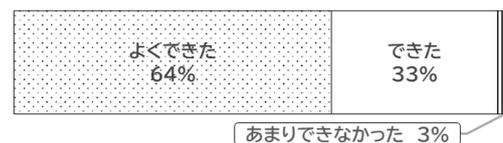


【保健部】

- ① 児童生徒が自らの健康を主体的に維持・改善できる力を身に付けられるような保健学習を行う。

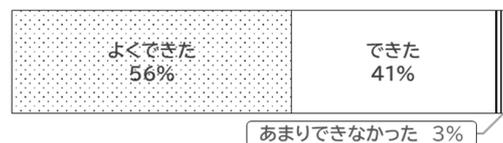


- ② 食に関する全体計画をもとに、安全・安心な学校給食の提供に努め、旬の食材や地場産物を取り入れた献立を通して、学校給食を「生きた教材」として活用した指導を行う。



【自活・研究部】

- ① 校内研修会や学年の研究日、授業見学等を通して、PDCAサイクルを考えた授業作りを共通認識し、「学びあい、ともに伸びる授業づくり」を実践・情報共有を行う。



- ② 自立活動研究日の研修内容を情報共有し、日々の指導に活かす。



【支援部】

- ① 児童生徒の理解しやすい環境をつくるために特別支援学校としてのUD化に取り組む。

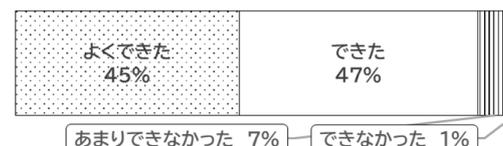


- ② 特別支援学校のセンター的機能を担い、開かれた学校づくりを行う。



【校務運営】

- ① 学校教育目標実現に向けて円滑な学校運営を行うために、各部の方針や業務内容を知り、各自の教育活動に反映させることができる。



- ② 「チームこやの里」をキーワードに関係者間で対話を重ね、大人・子どもが共に安心できる安全な教育環境を目指す。

